



food bank FUJINOKUNI

「新型コロナウイルス対策」～赤い羽根共同募金で必要な方に食品を届けます！

# 「赤い羽根」新型コロナウイルス感染拡大対策緊急応援事業

(新型コロナ対策フードバンク応援事業)

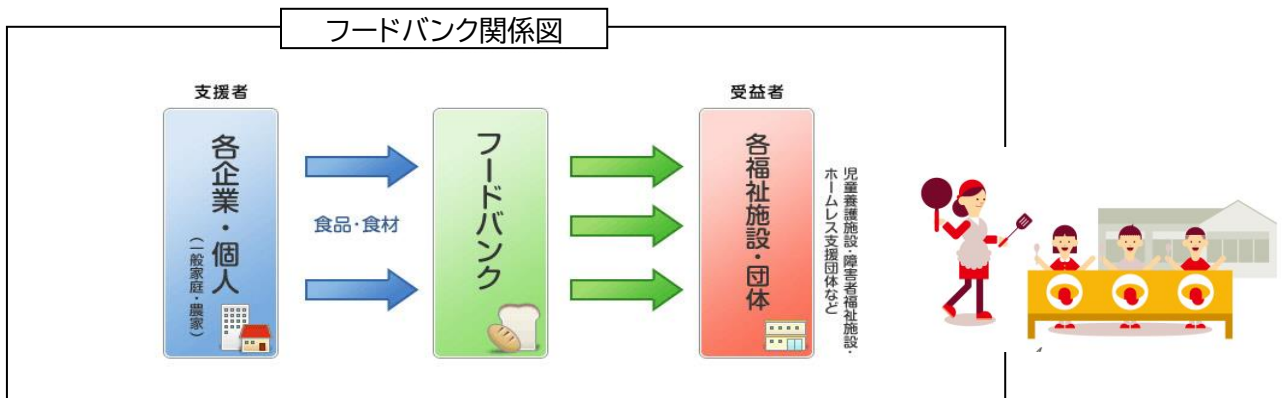
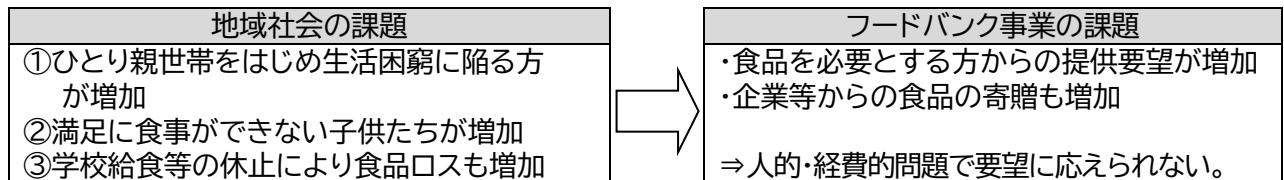
社会福祉法人 静岡県共同募金会

静岡県共同募金会(会長 後藤康雄)では、新型コロナ対策として、“赤い羽根共同募金”を活用し、必要な方に食品を届けるため、県域でフードバンク事業に取り組む特定非営利活動法人フードバンクふじのくにに助成する。

## (1)事業の概要

新型コロナウイルス感染拡大により、学校の臨時休校や各種活動の自粛等が実施されさまざまな地域社会の課題が発生している。

このような課題に対して、必要な方に食品を届けるとともに、食品ロスの削減を図るため、食品を無償で提供するフードバンク事業に対して緊急に助成する。



(2)助成対象 特定非営利活動法人 フードバンクふじのくに  
理事長 日詰 一幸 氏(静岡大学人文社会科学部教授)  
静岡市葵区宮ヶ崎町 53 TEL 054-248-6177 FAX 054-248-6178

(3)対象経費 食品を、企業や個人から寄贈を受け、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供するフードバンク事業に係る次の経費を助成する。

- ① 寄贈が期待されない食品や生活必需品などの購入費
- ② 配送や一時保管に係る経費及び交通費
- ③ ニーズ把握及び連絡調整に係る経費
- ④ その他、本会が認める支援活動に必要な経費

(4)対象期間 令和2年3月18日から令和2年6月30日まで(必要に応じて3か月延長)

(5)助成率及び助成額 100% 300万円

(6)助成方法 前払い(事業終了後1か月以内に実施報告書の提出を受け精算)

問合せ先

社会福祉法人静岡県共同募金会 〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-70  
TEL054-254-5212 FAX 054-254-6400 (担当)藤原、大野





# 「赤い羽根」新型コロナウイルス 感染拡大対策緊急応援事業



## 1. 団体概要

法人名：特定非営利活動法人フードバンクふじのくに

法人種類：認定NPO法人

代表者：日詰一幸(静岡大学人文社会科学部 教授)

設立等：2014年5月設立、同10月NPO法人化、2017年3月認定NPO法人取得

## 2. 事業の概要

### 【通常業務の特徴】

- ・食品は無償で提供してもらい、無償で提供する。扱う食品は、安全性の観点から、常温保存がきくもの。
  - ・対象者に直接食品の受け渡しはしない。相談窓口を通じて食料支援を行う。
  - ・相談窓口は、生活困窮者自立支援制度による相談窓口が中心。地域包括支援センター、学校、子ども食堂、学習支援団体、地方検察庁、母子寡婦福祉会、外国人支援団体等も対象となる。
  - ・生活困窮者自立支援制度による35市町全ての相談窓口と連携を取り、食料支援を行っている。
  - ・原則として、送料は窓口負担となる。
- (2018年度実績) 2,915件の依頼があり、約57トンの食品提供を行った。

### 新たな社会課題

新型コロナウイルス  
感染拡大防止のための  
臨時休校・活動自粛

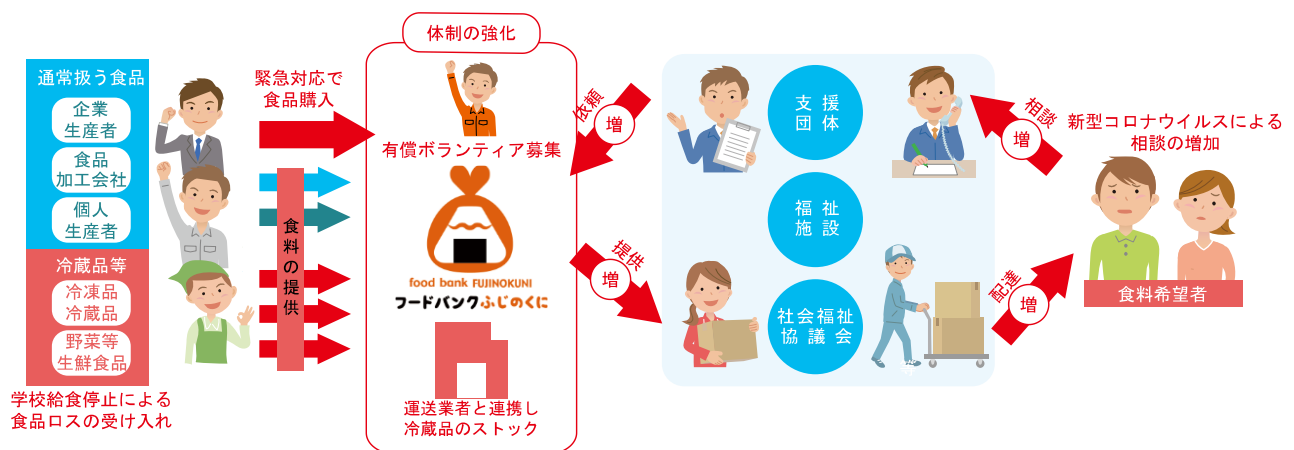
- ①ひとり親世帯をはじめ、内定取り消し等の影響により生活困窮に陥る方の増加
- ②満足に食事ができない子どもたちの増加
- ③学校給食等の休止により食品ロスが増加

課題解決

赤い羽根  
共同募金  
助成

### 【当事業での拡充点(期間限定)】

- ・ニーズの多様化に対応するため、すぐに食べられる食品を購入する。
- ・運送業者と連携し、冷凍車と冷凍倉庫を手配し、普段取り扱わない冷蔵品、冷凍品、生鮮食品の受け入れを行い、保管体制の整っているNPO等へ食品を繋ぐ。
- ・新型コロナウイルスに由来する生活困窮の相談の場合には、食品の送料をフードバンクふじのくにで負担する。
- ・有償ボランティアを募り、依頼数の増加に対応できる体制づくりを行う。



### 【事業にかかるお問い合わせ(3月まで)】

特定非営利活動法人フードバンクふじのくに  
 担当：望月、鈴木  
 所在：静岡市葵区宮ヶ崎町53  
 電話：054-248-6177  
 FAX：054-248-6178

### 【4月より移転します！】

所在：静岡市葵区駿府町1-70  
 静岡県総合社会福祉会館シズウエル  
 電話：054-270-7301  
 FAX：054-270-7302